

## 株式会社総合印刷新報社(千葉県船橋市)

【ポスター、カタログ、会社案内等の製作】

LEADER

## 代表取締役社長 竹口 朋子 氏

商工会議所のイテオン

女性の活躍推進



多様な社員が活躍できる体制を整備し、子育て中の女性も継続して支援している株式会社総合印刷新報社。女性の役員、管理職比率はともに50%の実績を誇る。社内はもちろん、女性の働き方について地方公共団体で講演するなど、地域に働きかける活動も積極的に行っている。

## 子育て、女性の就業を継続して支援

## ■背景・きっかけ:

30年ほど前から女性の社会進出を支援し、子育て中の女性に対して職場復帰の意欲があれば、サポートし続けている。

育児短時間勤務を小学校就学の始期に達するまで認めているなど、子育て支援に積極的に取り組んでいることが評価され、平成23年度に船橋商工会議所子育て支援優良事業所として認定、子育てゆうゆうふなばし推進委員会委員長賞を授与されている。認定以後も継続して、仕事と家庭を両立させるワークライフバランスに取り組み、一層の推進が認められることから、27年度には船橋商工会議所会頭賞を授与されている。

## ■取組内容・効果:

出産休暇・育児休暇・短時間勤務制度等の制度を整備し、子育て中の社員から希望があれば、時間短縮勤務を適用している。

また、個人不在時でも担当業務についてフォローアップ体制を整えているほか、育児休暇中も職場復帰に備えて定期的に連絡を取り、希望者には面談・カウンセリングを行って休暇中のメンタルケアに努める等、女性が活躍できる体制整備に尽力している。

このような取り組みが奏功し、離職率の低さに加え、女性の役員、管理職の比率はともに50%となっている(女性の役員2人、管理職3人)。

そして、子育て支援のための地域活動にも積極的に取り組んでいる。

ふなばし市民まつりの「めいどいんふなばし」において、親子でものづくりのすばらしさを体験できる工作教室の企画・運営をはじめ、余剰在庫紙をお絵かき帳にして、近隣の幼稚園に寄附し、資源の大切さを伝えている。そのほか、地域の変わりゆく風景を貴重な財産として残していくために、地元の景色をテーマとした作品(イラストレーション・絵画、写真)を募集するコンクールを実施し、入選作品を一冊の本にまとめて出版している。

## ■今後の展望と課題

子育て支援の取り組みについてホームページでの開示のほか、公共機関等で講演することにより、今後も女性の活躍推進、子育て支援について地域に働きかける活動を積極的に行っていきたいとしている。



## 中小企業の実践 ポイント

- ▶ 短時間勤務制度など柔軟な働き方の選択が可能
- ▶ 不在時にフォローできる体制の整備

## 【企業データ】

代表者	竹口 朋子	会社設立年	1953年	従業員数	45人
本社所在地	千葉県船橋市高瀬町32	ホームページ	<a href="http://www.shinposha.co.jp/">http://www.shinposha.co.jp/</a>		
事業内容	ポスター、カタログ、会社案内、冊子、PR紙のデザイン制作およびHP、e-bookの制作等				